



藤沢市立明治中学校 学校だより

2023年6月23日

明中通信

No. 3

発行 校長 中尾 安伸

<学校教育目標> ひと・もの・ことと豊かに関わりながら たくましく生きる生徒の育成

学校ホームページ <http://www.fujisawa-kng.ed.jp/jmeij/>

第75回明治中学校運動会 「6色の想い勝利に命中」



5/27 晴天。運動会日和。明治中学校第75回運動会が行われました。

今年の優勝ブロックは緑ブロック。見事な優勝でした。

他のどのブロックも本当に最後の最後まで力を尽くす姿がありました。それがとても嬉しかった。美しかった。

勝つブロックがあればそうでないブロックもある。しかし勝てて「嬉しい」のは他のブロック必ず一生懸命にむかってくると信じているからだと思う。「嬉しさ」は勝ったブロックが頑張っただけのものではない。込み上げてくる「嬉しさ」は自分だけのもの、自分のブロックだけのものではなく、相手が必至になって一生懸命に挑んでくると信じられる関係だから。自分も一生懸命になれる、なれたからこそその嬉しさである。そこが感謝に繋がっていくのだろう。

勝てなかったブロックは「残念だ」という想いはあるかもしれない。それでも、「一生懸命に取り組んだこと」はとても高貴で得がたい経験である。例えば、互いを信頼して協力する「嬉しさ」や自分が成長していく「楽しさ」、チームがクラスがブロックがまとまっていく「満足感」などが得られたはずである。これらは「一生懸命に取り組んだ者」だけが味わえるもの。



今回の運動会が「成功裏」に終わられたのは明治中のみんなが「一生懸命」に取り組めたからである。

また、4年ぶりにお越しいただけた保護者の方々の応援がよりいっそうみんなを奮起させてくれたのだと思います。本当に3年生が中心となって1, 2年生を引っ張り、逆に1, 2年生は3年生を支えたり、3年生の想いに応えようと必至に取り組んだことが「行事の成功」に繋がったといえる。

しかし、それだけではないでしょう。見えている人いるでしょう。気づいているでしょう。みんなの中に特別に頑張った人、表には出ていないけれど大きな支えとなった人、また当日も含め、みんなの運動会が気持ちよく行われるためにたくさんの方々が力を貸してくれたこと。



見えてて欲しいな。感じててほしいな。自分たちだけでないことを。

偉そうに言っている私も含めて助けてくださった方々に「感謝」「感謝」「感謝」できる自分でいようね。



センター長・教育長

最後に、私が今年の3年生の凄いところ、光って見えたところを伝えたい。「リーダーがたくさんいること。」また、そのリーダーになれる人が立場をわきまえ、状況にあわせてフォローにまわれること、また分散してリーダーが必要なときにはリーダーに戻れること、そのリーダーが困っていると気づくと、さりげなくサポートできる人がいてくれること。「人の気持ちを汲める人が多い学年」リーダーが困りそうなきときはあらかじめ声を掛けることや先に手を回していて、リーダーがその力を十分に発揮できる環境をつくろうとしている姿がとても自然に見えました。そんな場面を、今回の運動会練習期間の中で、たくさんの場面で見せてもらえた。

素敵な明治中の大黒柱に成長してくれてるんだなと改めて感じた次第です。



【タイフーン】写真で伝わる熱戦



【綱引き】力と知恵の戦い



【大縄跳び】回し手の人お疲れ様 跳ぶのも大変



1 年学年種目「ボックスリレー」



3 年学年種目「一丸」



2 年学年種目「五件分立」



「どんな運動会にしたい？」と問われてきて。やりたかった運動会になったんじゃないかな。

【ブロック対抗リレー】

どのブロックも最後まで仲間の名誉のために全力疾走



時間をさがして
練習したバトンパス



【カラーパフォーマンス】0からのスタートはとてもたいへん。よくやりきったね。



【修学旅行】6月15日～16日は広島 16日～17日までは京都に行ってきました。

初日の広島で夕立のような雨が降りました。それ以外は天候にも恵まれ予定通りの行程を回ることができました。今の3年生にとって修学旅行が初めてだという人が多くいました。私は1組に帯同させてもらいましたが小田原から辻堂までの最後のバスの中でも歌声が聞こえてくる雰囲気修学旅行を満喫してくれたのではないかと嬉しく思いました。

< In 広島 > その場に行かないと感じられない。なんだろう、空気かな。サミットでも。



江ノ電？広電です



平和セレモニー 用意した千羽鶴



毎に部
語りの熱心な姿



資料館での様子 真剣に 想いを馳せて



原爆ドーム見えますか



平和の訴え



そうだ宮島に行こう



全員食事 嬉しいね



日本三景の宮島



ホテルみや離宮



わかる？
ライトアップされた…。



78年前にふれることはできましたか。改めて「平和を大切にだね」

【I n 京都】約1100年間日本の中心となった場所数々の歴史や文化が隠れている。



京都で早速班別行動



伏見稲荷神社にて

ティリティ
ティリティ
ティリ
ティティ
そうだ



帰着チェック



靴の中に何かが？
【ヒント】おもてなし



嵯峨グレースホテル発



渡月橋でクラス写真



河原遊ぶ やおみやげ



清水「順正」昼食



清水の舞台から



ラストおみやげチャンス



でも、いくつもの思い出なるのでは。

2泊3日の
修学旅行。
始まったと
思ったらも
うおしま
い。

<お礼>

*①②ともに写真の掲載ができず申し訳ありません。

① PTA の役員、明中応援隊、おやじの会のみなさま運動会に際し準備の時点から本当にお世話になりました。お陰様で生徒主役の運動会のサポートに徹することができました。

②おやじの会と陸上競技部の生徒のみなさん。プール清掃ありがとうございました。次回改めて紹介させていただきますね。綺麗なプールで授業ができます。感謝です。

<保護者の皆様へ>

① 6月1日の引き渡し訓練にご協力いただきありがとうございました。

②市教委から次の講演会について周知してほしいとありました。よろしくお願いいたします。



藤沢市教育文化センター 教育文化講演会 学校はなにをすることで？ ～これからの学校教育のありかたを考える～

現在様々なメディアがこれからの学校教育のありかたについて報道しています。コロナ禍を経験した今、改めて学校の役割やこれからの学校について、教育研究者として数多くの講演をされている妹尾先生よりお話をいただきます。“これからの学校教育のありかた”や“未来を生きる子どもたちのための教育”について、教育文化講演会を通して一緒に考えてみませんか？

〔講師〕

妹尾 昌俊 氏

教育研究者、一般社団法人ライフ&ワーク代表理事、学校業務改善アドバイザー

文部科学省での講演のほか、全国各地の管理職、教職員に加え、教育委員会向け研修、教育委員会等のアドバイザーなどを手がけている。

と き

8月22日（火）14:00～16:15

（入場無料 手話通訳有）

と ころ

湘南台文化センター 市民シアター

定 員

600人

申込方法

二次元コードもしくは電話

申込み

7月25日（月）～8月7日（月）

申込フォーム（二次元コード）

電話 Tel (50) 8300

受付 平日8:30～17:00

